

**Express5800/R110d-1M (LB400h2)**

**オプションライセンス  
セットアップ手順説明書**

2012年7月 1版

# ごあいさつ

このたびは、Express5800/R110d-1M(LB400h2)（以下、LB400h2）のオプションライセンス製品をご利用頂き、まことにありがとうございます。

本書は、ご利用いただくライセンスの内容の確認やセットアップの内容を中心に構成されています。ご購入頂いた本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

# 目次

1 章	はじめに .....	4
2 章	機能追加ライセンスのセットアップ .....	5
2. 1	機能追加ライセンスのインストール方法 .....	5
2. 2	機能追加オプションのライセンスの確認方法 .....	9
2. 2. 1	ライセンス管理の画面による確認方法 .....	9
2. 2. 2	NAT対応ライセンスの設定表示 .....	10
2. 2. 3	ノード固定化(Cookie)ライセンスの設定表示 .....	11
2. 2. 4	SSLアクセラレータライセンスの設定表示 .....	12
2. 3	機能追加ライセンスのアンインストール方法 .....	13
3 章	注意事項 .....	14

Microsoft® Internet Explorerは、米国Microsoft社の登録商標です。  
その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## 1章 はじめに

各オプション製品をご使用になるためには、まず、お手持ちのLB400h2に、各製品に添付されているライセンスを本手順書に基づきセットアップしていただく必要があります。

### (1) LB400h2への機能追加オプション

以下の機能に対して、ライセンスを追加することで利用が可能になります。

- ・ Express5800/LB NAT対応ライセンス
- ・ Express5800/LB ノード固定化(Cookie)ライセンス
- ・ Express5800/LB SSLアクセラレータライセンス

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

- (1) LB400h2本体
- (2) LB400h2にブラウザ経由でアクセスできるクライアントPC

※LB400h2へは、Management Consoleを使用してアクセスします。

※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer7.0以上を推奨します。

※本書に記載の手順を実施するにあたり、事前に初期導入を完了させておく必要があります。

## 2 章 機能追加ライセンスのセットアップ

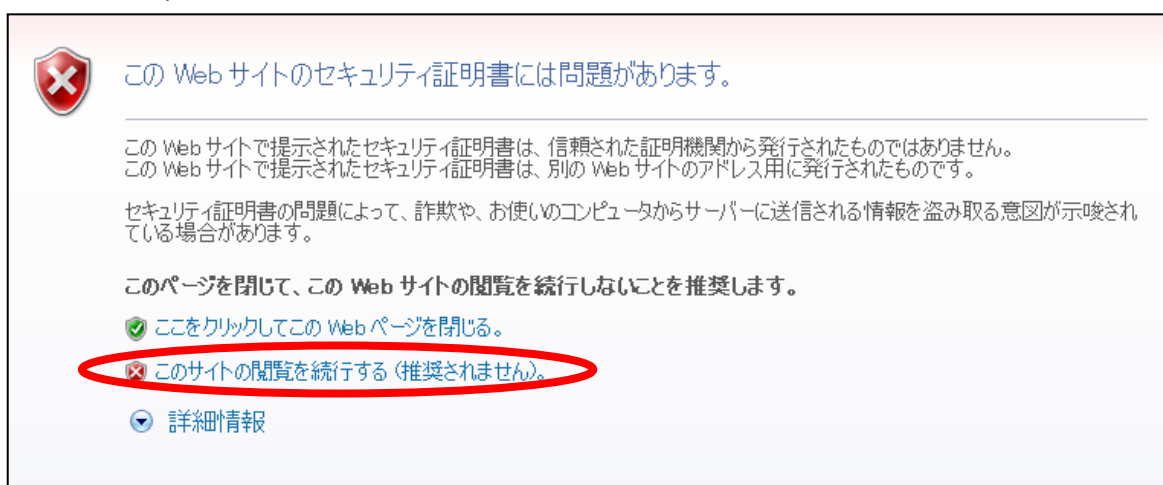
### 2. 1 機能追加ライセンスのインストール方法

この章ではLB400h2へ機能追加するためのライセンス製品のインストール方法を記述します。

- (1) Express5800/LBライセンス製品を、LB400h2にインストールします。

Webブラウザから Management Consoleにアクセスします。セキュリティレベルの選択によっては、アクセスすると以下の画面が表示されますので、Internet Explorer 7.0を利用されている場合は、「このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。」をクリックしてください。

Internet Explorer 7.0の場合

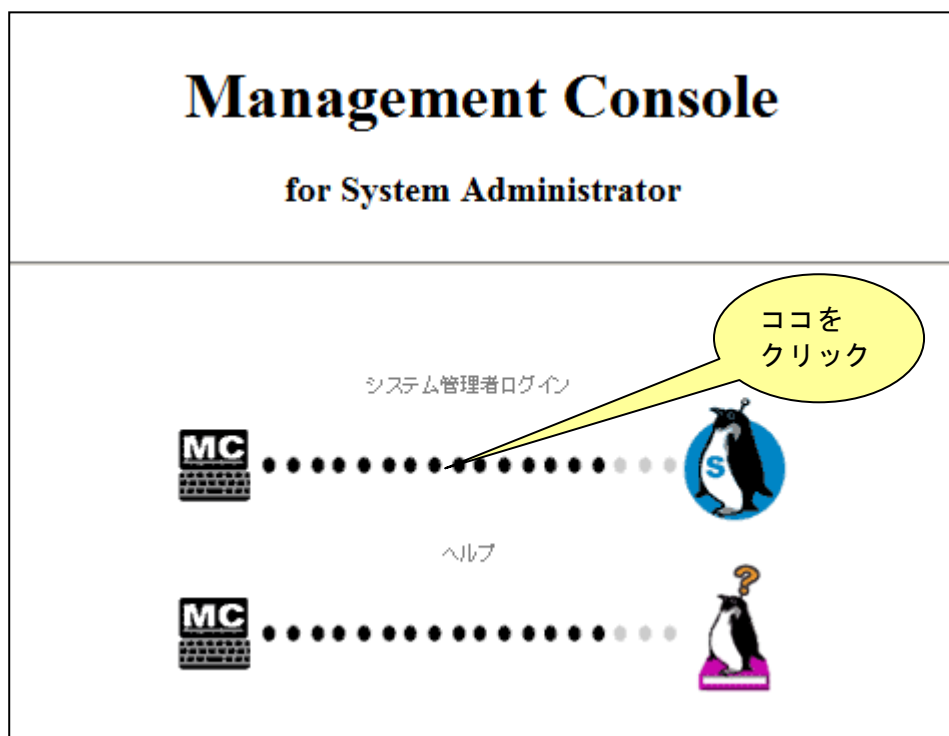


#### 【ご注意】

「セキュリティの警告」画面は、Management Consoleへのアクセス方法にセキュアな設定 (https) でアクセスした時のみ表示されます。httpでアクセスする場合は表示されません。

Management Consoleへのアクセス方法の変更については、LB400h2のユーザーズガイド（ソフトウェア編）をご参照ください。

- (2) Management Consoleのトップページが表示されます。  
「システム管理者ログイン」をクリックして、ログイン画面を表示させてください。

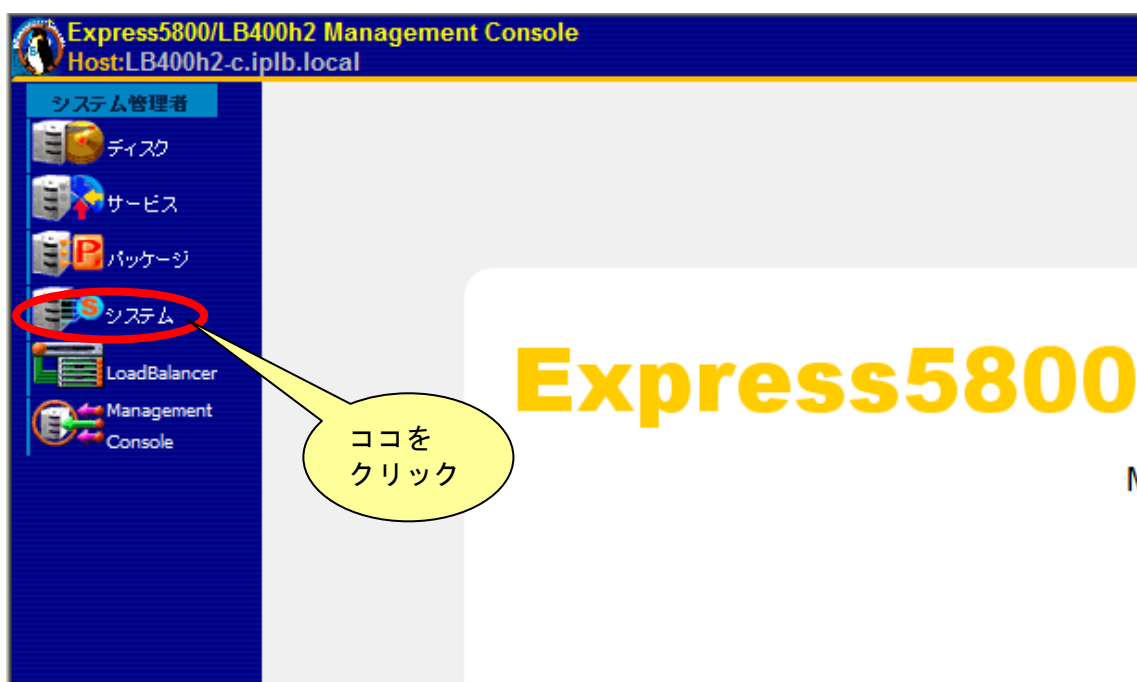


- (3) LB400h2にログインするためのダイアログボックスが表示されます。  
システム管理者のユーザ名(※)とパスワードを入力してログインしてください。

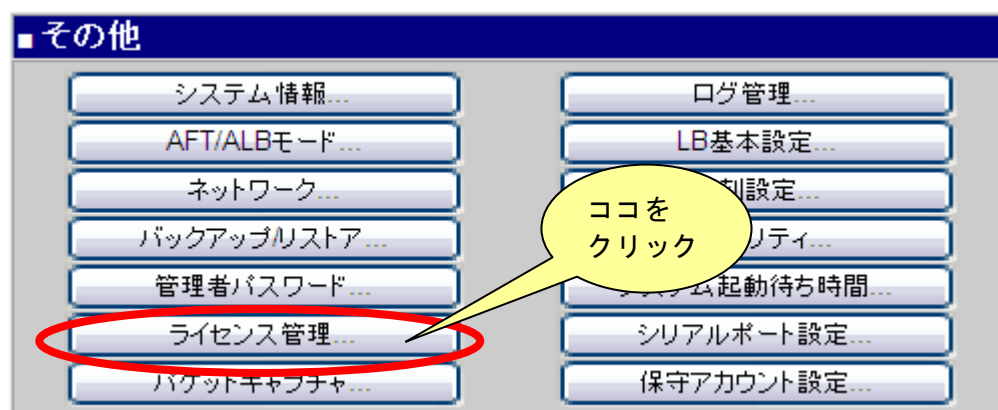
The screenshot shows a dialog box titled 'Management Console Access Control'. It has a blue header bar with a key icon. The dialog contains two input fields: 'ユーザー名(U):' (Username) and 'パスワード(P):' (Password). The 'ユーザー名(U):' field has a dropdown arrow on the right. Below the password field is a checkbox labeled 'パスワードを記憶する(R)' (Remember password). At the bottom of the dialog are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

- ・システム管理者のユーザ名について  
規定値は、「admin」です。変更している場合は、その管理者名にてログインしてください。

- (4) ログイン完了後、Management Consoleの各種設定を行うためのページが表示されます。[システム]を押下してください。



- (5) システム画面が表示されます。「その他」の[ライセンス管理]を押下してください。



- (6) 「ライセンス管理画面」が表示されます。インストールするLB400h2のオプションライセンス製品名に対応した[インストール]ボタンを押下してください。

■ ライセンス管理		
NAT対応ライセンス	インストールされていません	<input type="button" value="インストール"/> <input type="button" value="アンインストール"/>
ボード固定化(Cookie)ライセンス	インストールされていません	<input type="button" value="インストール"/> <input type="button" value="アンインストール"/>
SSLアクセラレータライセンス	インストールされていません	<input type="button" value="インストール"/> <input type="button" value="アンインストール"/>

- (7) インストールするオプションライセンスの認証画面が表示されます。ご購入されたライセンス製品に添付された「ライセンスシート」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]を押下してください。以下は、「Express5800/LB SSLアクセラレータライセンス」の例となります。

■ SSLアクセラレータライセンス

ライセンス認証番号を入力してください。

XXXX - XXXX - XXX - XXXX - XXXX - XXX

- (8) オプションライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。

■ 認証成功

ライセンスインストールが完了しました。

【参考】インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押下すると、手順(6)の画面に戻ります。ライセンス製品名とライセンス認証番号を再度確認して、操作をやり直してください。

■ 認証処理失敗

認証番号をもう一度確認してください。

- (9) ライセンスを登録後、オプションライセンスの機能に関連して表示が追加されます。「2. 2 機能追加のオプションライセンスの確認方法」に従い、ライセンスの登録状況を確認してください。

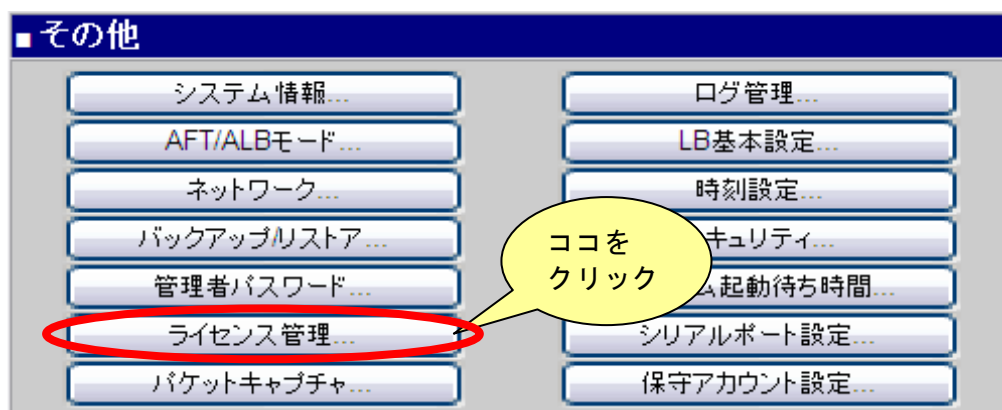


## 2. 2 機能追加オプションのライセンスの確認方法

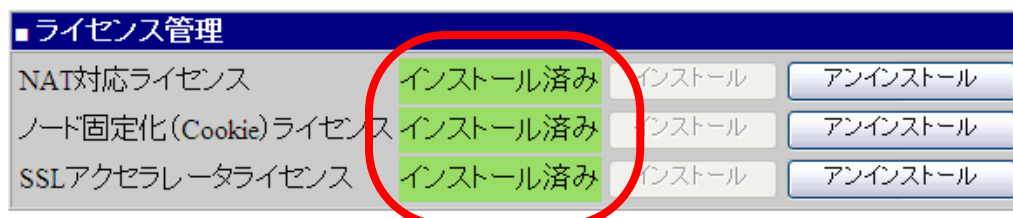
LB400h2へインストールしたライセンスの状況確認の方法について説明します。

### 2. 2. 1 ライセンス管理の画面による確認方法

- (1) Management Consoleから[システム]を開き「その他」の[ライセンス管理]を押下してください。ライセンス管理画面に切り替わります。



- (2) ライセンスがインストールされている場合、そのライセンス欄に「インストール済み」と表示されます。この表示があれば、該当するライセンスのインストールが完了しています。



以降では、各ライセンスのインストール後に表示される設定について説明します。

## 2. 2. 2 NAT対応ライセンスの設定表示

Express5800/LB NAT対応ライセンスが有効時の設定表示内容について説明します。

- (1) オプションライセンスの機能に関連して表示が変更されます。  
Management Consoleの「LoadBalancer」をクリックして表示される画面の  
「グループ追加」→「グループ詳細設定」の画面で  
「変換方式」の「NAT (Network Address Translation)」が有効(選択可)になって  
いることを確認してください。  
※ NAT対応ライセンスがインストールされていない状態では、  
「NAT (Network Address Translation)」はグレーアウトしています。

The screenshot shows the Management Console interface. On the left, the 'LoadBalancer' menu item is circled in red. On the right, the 'Group Detail Settings' (グループ詳細追加) page is displayed. The 'Conversion Method' (変換方式) is set to 'NAT (Network Address Translation)'. A yellow callout bubble points to the 'NAT (Network Address Translation)' option, with the text 'ココを確認' (Check here). The 'NAT (Network Address Translation)' option is also circled in red.

グループ詳細追加	
グループ名	<input type="text"/>
ノード自動認識	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="checkbox"/> TCPヘルスチェック使用 ポート番号 <input type="text" value="80"/>
仮想IPアドレス	<input type="text"/>
プロトコル	TCP
ポート番号	<input checked="" type="radio"/> Single <input type="radio"/> Range <input type="radio"/> All <input type="radio"/> Multi <input type="text" value="80"/>
分散方式	<input checked="" type="radio"/> ラウンドロビン(rr) <input type="radio"/> 最小コネクション(lc) <input type="radio"/> 重み付けラウンドロビン(wrr) <input type="radio"/> 重み付け最小コネクション(wlc)
CPU負荷による	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない not use 秒
分散ノード固定化 (L4スイッチ)	変換方式 <input checked="" type="radio"/> NAT (Network Address Translation) 固定化方式 クライアント個別 クライアントIPアドレス
	使用 <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない not use 秒

NAT機能の詳細については、該当画面のオンラインヘルプをご参照ください。

## 2. 2. 3 ノード固定化(Cookie)ライセンスの設定表示

Express5800/LB ノード固定化(Cookie)ライセンスが有効時の設定表示内容について説明します。

(1) オプションライセンスの機能に関連して表示が変更されます。

Management Consoleの LoadBalancer をクリックして表示される画面の

「グループ追加」→「グループ詳細設定」の画面で

「固定化方式」の「Cookie」が有効(選択可)になっていることを確認してください。

※「固定化方式」は、「Webサーバ固定化(L7スイッチ)」を「使用する」を選択したときに指定可能になります。

※ノード固定化(Cookie)ライセンスをインストールしていない状態では、「Cookie」は常にグレーアウトしています。

システム管理者

ディスク

サービス

パッケージ

システム

LoadBalancer

Management Console

システム情報 グループ追加 バックアップ モニタ情報 監視/通報 ヘルプ

グループ詳細追加

グループ名

ノード自動認識 ☐ 使用する ☒ 使用しない  
TCPヘルスチェック使用 ポート番号 80

仮想IPアドレス

プロトコル TCP

ポート番号 ☒ Single ☐ Range ☐ All ☐ Multi 80

分散方式 ☒ ラウンドロビン(rr)  
☐ 最小コネクション(lc)  
☐ 重み付けラウンドロビン(wrr)  
☐ 重み付け最小コネクション(wlc)

CPU負荷による重み付け ☒ 使用する ☐ 使用しない

分散ノード固定化 (L4スイッチ) 変換方式 ☒ MAT(MAC Address Translation)  
☐ NAT(Network Address Translation)

固定化方式 ☒ クライアント個別  
☐ クライアントIPアドレス

使用 ☒ する ☐ しない 300 秒

URL

i-mode HTML

クライアントタイプ

☒ Cookie 1800 秒

最大同時接続数 100

設定 キャンセル

ココを確認

Webサーバ固定化 (L7スイッチ)

ノード固定化(Cookie)機能の詳細については、該当画面のオンラインヘルプをご参照ください。

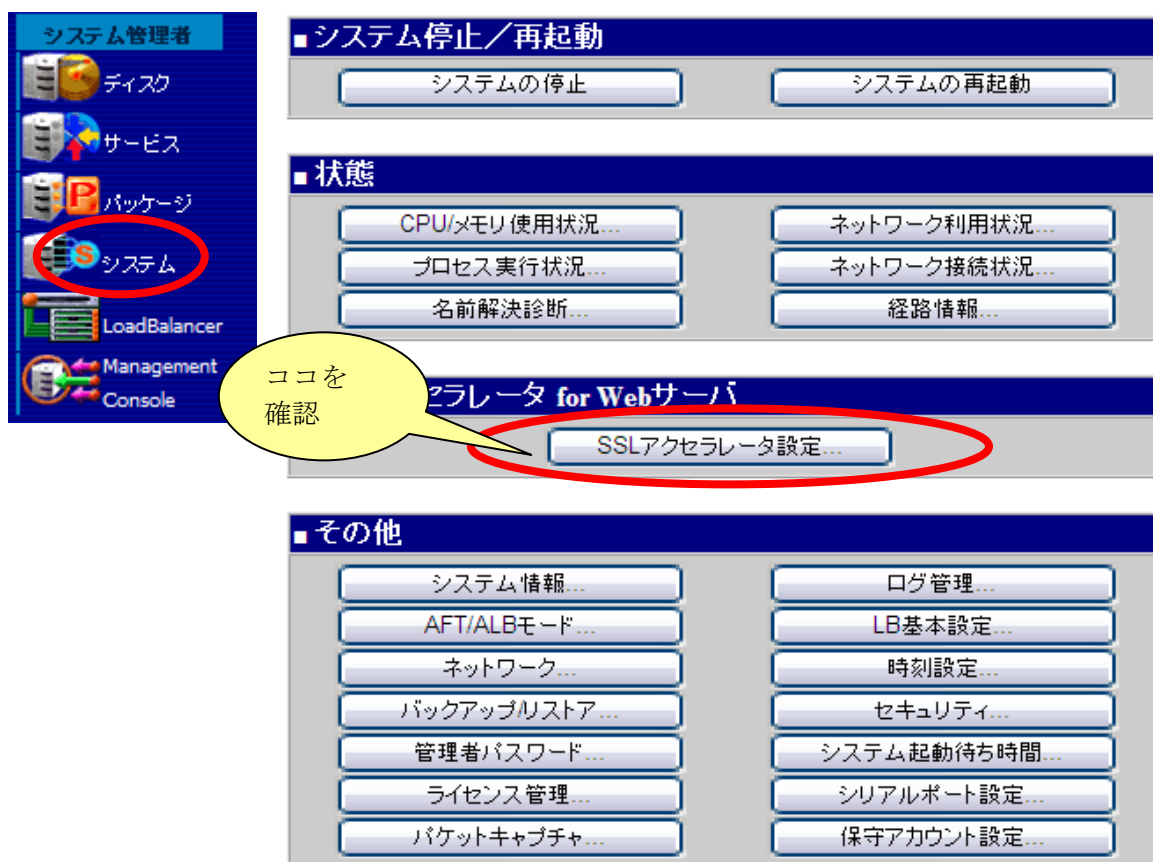
## 2. 2. 4 SSLアクセラレータライセンスの設定表示

Express5800/LB SSLアクセラレータ対応ライセンスが有効時の設定表示内容について説明します。

(1) オプションライセンスの機能に関連して表示が変更されます。

Management Consoleの「システム」をクリックして表示される画面の[SSLアクセラレータ設定]ボタンが有効(選択可)になっていることを確認してください。

※SSLアクセラレータライセンスをインストールしていない状態では、[SSLアクセラレータ設定]ボタンはグレイアウトしています。



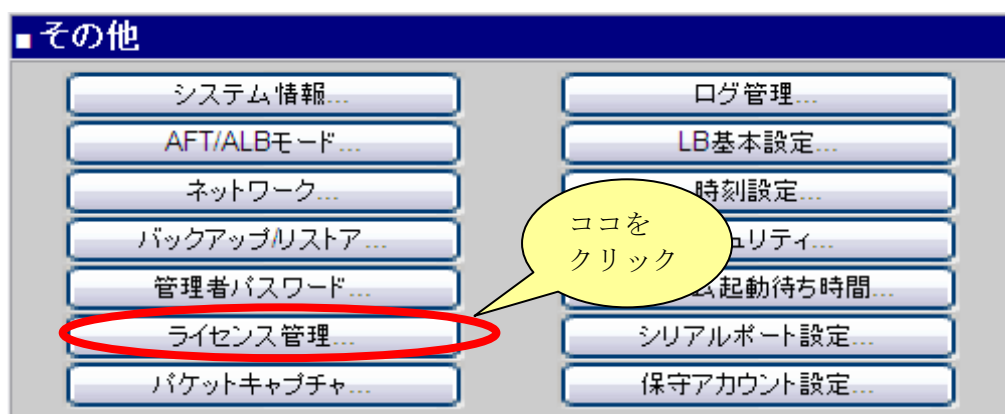
SSLアクセラレータ機能の詳細については、該当画面のオンラインヘルプをご参照ください。

## 2. 3 機能追加ライセンスのアンインストール方法

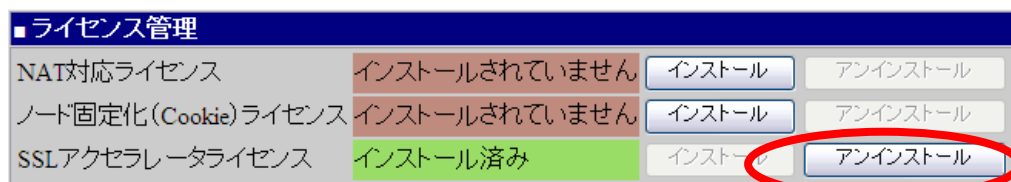
機能追加ライセンスのアンインストール方法について「Express5800/LB SSLアクセラレータライセンス」がインストールされている例を使い説明します。

「Express5800/LB NAT対応ライセンス」、「Express5800/LB ノード固定化(Cookie)ライセンス」ともに同様の手順となりますので、適宜読み替えて対応してください

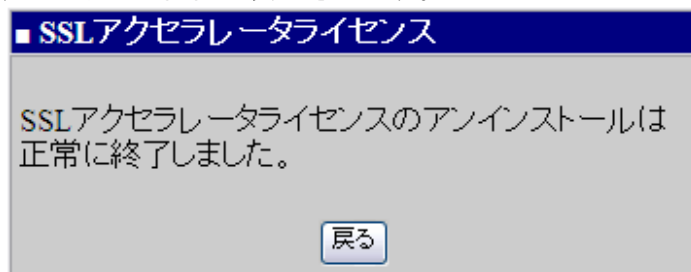
- (1)Management Consoleから「システム」を開き「その他」の[ライセンス管理]を押下してください。



- (2)ライセンスがインストールされている場合、以下の画面が表示されますので、[アンインストール]を押下します。



- (3)正常終了すると以下の画面が表示されます。



以上で、アンインストールは完了です。(2)の画面で「インストールされていません」の表示となり、[アンインストール]ボタンが無効になっていることを確認してください。

### 3章 注意事項

- (1) 各追加ライセンスは、LB400h2 の 1 システムにのみインストール可能です。LB を二重化している場合には、コーディネータ及びバックアップコーディネータそれぞれに対して作業が必要となります。ライセンスもそれぞれに必要となります。バックアップコーディネータ側にライセンス登録を行っていない場合、フェイルオーバー発生時に追加ライセンスの機能は、正しく動作しません。
- (2) LB400h2 のユーザズガイド(ソフトウェア編)は、LB400h2 に添付されたセットアップ DVD に格納されています。参照方法などの詳細は、LB400h2 添付の「はじめにお読みください」をご参照ください。